

Arida Information

～有田市からのおしらせ～



人口・世帯数
【平成29年10月1日現在】

人口28,824人(前月比-38人)
男 13,729人 女 15,095人
世帯数 11,837戸

おしらせ

平成29年度有田市文化賞表彰式

有田市文化賞は、本市文化の発展に貢献したと認められる個人または団体に対し、その功績をたたえ、市が表彰するものです。

表彰式は次の日程で執り行います。

日時 11月14日(火) 10時～

場所 文化福祉センター

文化賞

成川 満 氏

文化功労賞

ARIDA糸竹会

文化奨励賞

宮本和明 氏

問 秘書広報課(内線205)

「第35回和歌山県小学校人権の花運動」入賞校が決定

県下126校の応募の中から、市内では次の小学校が入賞しました。

田鶴小学校
保田小学校
初島小学校
港小学校

問 市民課(内線346)



国民年金について

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付等が必要です。

○毎年11月上旬に送付

このため、平成29年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されます(12月末日までの納付見込額も含む)ので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証)を添付してください。

○2月初旬に送付される場合

10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、翌年2月上旬に送付されます。なお、「ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛

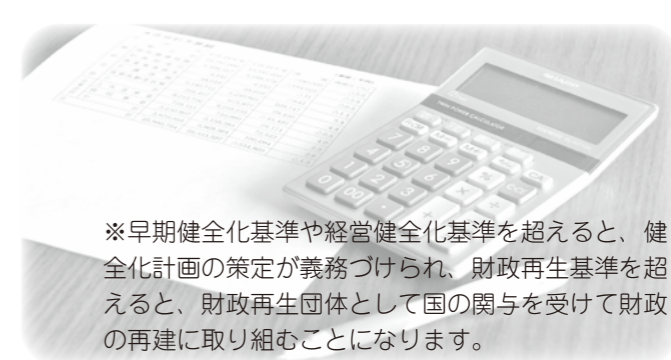
決算額を家計に置き換えると・・・

(市民1人あたりの決算額) 29,107人(H29.3月末現在)

歳入		家計では	28年度1人あたり(円)
自財	市税、分担金及び負担金、使用料、手数料、寄付金、諸収入	給料・ボーナス等	164,531
	財産収入	財産売却や賃貸収入	364
	繰越金	前年からの繰越貯金の取り崩し	20,772
依財	地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、各種交付金	親からの援助等	245,950
	市債	借入金	37,981
	歳入の合計	収入の合計(前年度)	486,600(436,236)

歳出		家計では	28年度1人あたり(円)
義務的経費	人件費	食費等	75,868
	扶助費	医療費・教育費等	79,582
物	公債	借金の返済	51,371
	維持補修費	光熱水費や電話代、衣料・日用品代等	59,709
補助費	等	自宅の補修費等	3,669
	投資的経費	自治会ほか各種会費等	55,449
繰越金	積立金	自宅の増改築費、家具購入費等	48,531
	投資及び出資、貸付金	子どもへの仕送り等	48,020
歳出の合計	貯金	株式投資や事業への出資・貸付等	21,291
	支出の合計(前年度)	支出の合計(前年度)	448,536(399,837)

借金と貯金	28年度決算額	28年度1人あたり
市債(借金)残高(前年度)	103.0億円(105.8億円)	35.4万円(35.8万円)
財政調整基金(貯金)残高(前年度)	23.5億円(20.7億円)	8.1万円(7.0万円)



※早期健全化基準や経営健全化基準を超えると、健全化計画の策定が義務づけられ、財政再生基準を超えると、財政再生団体として国の関与を受けて財政の再建に取り組むことになります。

平成28年度決算報告

平成28年度は、まち・ひと・しごと創生総合戦略と長期総合計画後期基本計画が本格スタートする年度であり、魅力ある「まち」・「ひと」・「しごと」がつながるまちの実現に向けて、子どもの医療費助成・教育支援の充実、新市民会館の建設など未来に向かった投資を行うことに重点を置きました。

一般会計を中心とした普通会計(注)の数値で報告しますと、普通交付税の減少などにより地方交付税が前年度比3億2,789万円減少しましたが、ふるさと応援基金繰入金などで繰入金が同比4億6,058万円増、ふるさと応援寄付金の増加により寄付金が同比3億4,736万円増など、歳入全体で12億6,047万円の増加となりました。一方で、新市民会館建設事業や津波時避難拠点地整備事業などにより普通建設事業費が前年度比5億1,291万円増、ふるさと応援基金積立金の増により積立金が同比2億4,087万円増など、歳出全体で12億2,916万円の増加となり、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は10億183万円の黒字となりました。

平成28年度各会計の決算

(単位:万円)

会計区分	歳入	歳出	差引	
一般会計	1,416,775	1,305,982	110,793	
特別会計	国民健康保険	528,580	497,138	31,442
	初島財産区	517	309	208
	漁業集落排水事業	5,639	5,634	5
	介護保険	313,277	303,291	9,986
	後期高齢者医療	69,752	68,861	891
	合計	917,765	875,233	42,532

企業会計	事業	決算		
		収益的	資本的	差引
上水道事業	収益的	48,479	44,279	4,200
	資本的	0	23,692	△23,692
病院事業	収益的	243,822	260,057	△16,235
	資本的	17,536	35,134	△17,598

健全化判断比率等の公表

(単位:%)

区分	実質赤字比率 (一般会計の赤字割合)	連結実質赤字比率 (すべての会計を合算した赤字割合)	実質公債費比率 (一般会計における借金の実質負担割合)	将来負担比率 (一般会計において将来負担すべき借金の割合)
健全化判断比率	-	-	11.5(±0.0)	-(△4.9)
*早期健全化基準	13.90	18.90	25.00	350.00
*財政再生基準	20.00	30.00	35.00	

【公営企業】

区分	上水道事業	病院事業	漁業集落排水事業
資金不足比率	-	5.5(△0.6)	-
*経営健全化基準	20.00	20.00	20.00

注) 普通会計

地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なるため、各団体間の財政比較や統一的な把握ができるように地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分。

注) 赤字や資金不足がない場合「-」と表示。

()内は27年度数値との増減。

浄化槽設置整備事業補助金交付申請

市内全域(矢櫃・逢井地区を除く)において、平成30年3月31日までに設置が完了する浄化槽を対象に補助金交付申請のための受付を行っています。

補助対象

- ・設置者の居住するための建物
- ・延べ床面積の半分以上が設置者の居住するための建物
- ・市税等を完納されている方

補助金額

- ・5人槽 332,000円
- ・6〜7人槽 414,000円
- ・8人槽以上 548,000円

※みなし浄化槽の撤去を伴うときは、撤去に要する費用又は、9万円のいずれか低い額を加算します。

和歌山西年金事務所

健康課(内線516)
TEL 073-447-1660

てに送られた控除証明書を添付のうえ、申告してください。

「ねんきんネット」

年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算ができます。

「ねんきんネット」

「ねんきんネット」は、日本年金機構のホームページでご確認いただくことができます。

11月・12月は「税の合同滞納整理強化月間」

納期内に納付された方との公平を保ち、滞納の解消を図るために、県及び和歌山地方税回収機構と合同で、税収確保に取り組みます。

納税相談の実施

納付が困難な事情がある場合は、滞納を放置することなく「相談ください」。仕事の都合等の理由で、昼間市役所へ来所できない場合は、事前に「連絡ください」。夜間でも随時職員が納税相談に応じます。

問 税務課(内線232)
健康課(内線349)